

東土狩小学校 学校だより 6月号 (令和5年6月25日発行)

さわやか

3つの「あ」 あいさつ あんぜん あとしまつ

【東土狩小学校 教育目標】

個性豊かに、たくましく生きる
子供の育成

『めざす子供像』

- 自ら学び表現する子
- 友だちと仲よくする子
- 進んで身体をきたえる子
- ふるさとを愛する子

校長 坂下 亮宏

「空高く走った！」 東土狩小学校大運動会

「空高く走れ！」は子どもたちが決めた本年度の運動会テーマでした。これまでのコロナ禍で思いっきり楽しめなかった運動会を「今年は思いっきり楽しむ！」という強い意志を感じました。おかげさまで4年ぶりに観客制限のない中での運動会を晴天の下実施することができ、大きなけがもなく、無事に終わることができました。前日の準備、当日のお手伝いそして後片付けと、PTAの皆様には様々な場面でご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、子どもたちはそれぞれ優勝を目指して練習に取り組んできました。勝負には勝敗はつきものではありますが、紅白どちらも真面目で一途に頑張る姿に大変誇らしく思いました。勝ち負けよりも今後の学校生活につながる運動会であったと思います。

1学期も残り1か月となりました。今週は高学年の修学旅行、来月には参観日を控えています。学校では、1学期の締めくくりをしっかりと行い、気持ちよく夏休みを迎えることができるように、引き続き指導をしてまいります。



力のこもった応援台戦



息を合わせて



最後まで全力疾走



ソーランソーラン どっこいしょー



遠くへアタック!



少々お疲れです

つながる東土狩

専門性を生かした 教育活動の展開



4月28日にはにんじん先生（茂古沼さん）、5月9日には大豆先生（細木さん）、5月11日にはジャガイモ先生（中川）さんによる種苗植えが行われました。日頃、自宅の周りには広々とした畑があるものの、専門家のお話には興味津々で真剣に取り組んでいる子どもの姿が見られました。畑の先生（お父さん方）も普段とは違う雰囲気、若干緊張しているようでもありました。



今年度は音更町の書道家、野坂武秀先生（元音更高校教諭）による書写授業も中・高学年で年に数回行うことになりました。

野坂先生は、これまでも町内の小中学校で書道の授業を行っており、本校の児童たちにもすぐにとけこみ、楽しく書写の授業を行いました。書初めの指導や、ジャンボ習字など違う形での書道体験も行えるようです。楽しく「書」に親しんでほしいと思います。

週1・2時間の外国語の授業に、昨年度に引き続き岩本先生、そして年に15時間ほどNPO教育支援北海道の五十嵐先生が来校し、外国語授業を行ってくれます。また、年に数回ALTのマルタン先生にも来てもらっています。外国語に触れながらコミュニケーション能力の素地が育ってほしいと思います。何よりも、外国語に触れ、慣れ親しみ、楽しく学習することが大切です。



5月19日には、音更中学校の森谷栄養教諭による食育授業を低学年で行いました。中・高学年の授業も今後行う予定です。学習では、食事のマナーについて「まちがいさがし」のゲーム形式で、低学年でも楽しく学ぶことができました。

健康の三原則には、「運動」「休養（睡眠）」「食育」があり、どれもバランスよく身につけることが大切です。「早寝早起き朝ごはん」を合言葉に、健康な生活を送ってほしいと思います。

コロナ禍により、昨年まで中断しておりました「たまたぼこの会」（読み聞かせボランティア）が、6月14日に4年ぶりに行われました。子どもたちは食い入るようにお話を聞き、とても楽しい時間となりました。

また、「たまたぼこの会」の皆さんには、図書室の装飾も行ってもらい、今は夏をイメージした「夏野菜」が装飾されています。今後は学校司書の恩田先生とも連携しながら、図書館教育の充実を図っていきたく考えています。



輝く東土狩っ子

学校での教育活動はもちろん、学校外で頑張る東土狩っ子を次号から紹介していきたいです。「〇〇大会で△位だった」「〇〇〇検定で〇級に合格した」「美術展で〇賞だった」などなど、頑張る姿を学校にもお知らせください。その際には、賞状を校長室まで持ってきてください。写真とともに掲載したいと考えています。よろしくお願いいたします。